

日本鐵鋼協會記事

理事會 9月15日水曜日午後4時30分開會、出席者、鹽田泰介君、俵國一君、河村驍君、種子田右八郎君、渡邊三郎君の諸氏にして協議事項次の如し。(1) 第二回講演大會に關する諸件 (2) 入退會者承認の件 (3) 本會々誌寄贈に關する件 (4) 其他會務に關する諸件等にして午後8時閉會す。

編輯會 9月15日水曜日午後5時開會、出席者、川上義弘君、田中清治君、山本貞次郎君、室井嘉治馬君、三島徳七君、鹽澤正一君、杉村伊兵衛君等の諸氏にして協議事項次の如し (1) 本誌第12年9號掲載原稿選定の件 (2) 第二回講演大會準備に關する件 (3) 會誌部類別欄中抄録欄を雜録欄の前に掲げるの件可決 (4) 其他編輯上の諸件等にして午後8時閉會す。

入退會者承認 入會者次の如し。

居 所	勤務先、業務、稱號	紹 介 者	會員種別	氏 名
兵庫縣武庫郡御影町城の前 1.422	三菱内燃機會社神戸製作所工學士	鹽田 泰介 上郷 傳次	正會員	市川茂三郎君
神戸市和田岬三菱内燃株式會社神戸作所製技師工學士		同 上	"	川井茂雄君
神戸市笠松通り10丁目11番地	三菱造船會社神戸造船所工學士	同 上	"	木村嘉次君
仙臺市北二番町69番地	東北帝國大學金屬材料研究所員工學士	河村 驍 村松橋太郎	"	高橋源助君
東京府下巢鴨町上駒込 694中澤五郎方	東京帝大冶金科學生	三島 徳七	准會員	茂木吉次君
南滿洲沙河口工場木工課鑄鐵職場		河村 驍	"	服部信次君
八幡市前田臺良町上組	八幡製鐵所第一製條課	稻田 穆文	"	川野重行君

退會者承認済次の如し。正會員 小島喜久馬、同足立鐵之助、同 横山忠一、准會員 田村陸士、同 三戸美作、同 古賀治三郎、同 關家賢太郎、同 小泉豊次郎、同 綿貫幸吉、同 淺野磯一郎、同 境田武太郎、以上

死亡者 正會員 小林四郎君、(大正 15 年 7 月 24 日死去) 准會員 内山人也 (大正 15 年 6 月 7 日死去)

以上兩氏の逝去せられたるは誠に哀悼の至りなり、茲に謹で弔意を表す

圖書被寄贈並交換 受寄贈之部○鑛業^{3の9}/_{3の8} (大阪鑛業社)○電氣製鋼 2の8-9(同研究會)○特許公報 960-966 號(特許局)○大阪金物新報 580 (同新報社)○大日本帝國地質圖並に英文説明書(地質查所)○海防3の4、並研究報告第23號(海防義會) Proceeding of the Imperial Academy, Vol. II No. 7. (帝國學士院)○九州帝國大學工學部紀要第3冊7號(同大學)○製鐵參考資料 23 號(八幡製鐵所)○工業と社會 28の6(東京工業會)○製鐵研究 92 號(製鐵研究會)○工業 2 號(大阪工業會)○日本工業要録 2の7(同發行所)○世界の勞働 3の9(國際勞働局東京支局)○大正 14 年度事業成

續書(東京商業會議所)○名古屋工業會々報 41(同會)○九州鑛山學會誌 1の1(同會)○東京帝國大工學部紀要16の10(同大學)

交換の部 : - 電氣評論 $\left\{ \begin{matrix} 14の9 \\ 14の8 \end{matrix} \right.$ (京都同社)○採鑛冶金月報 $\left\{ \begin{matrix} 4の8 \\ 4の9 \end{matrix} \right.$ (水曜會)○電氣學會誌 $\left\{ \begin{matrix} 458 \\ 457 \end{matrix} \right.$ (同會)○燃料協會誌 $\left\{ \begin{matrix} 48 \\ 47 \end{matrix} \right.$ (同協會)○東北帝國大學理科報告 15の3(同大學圖書館)○日本鑛業會誌 42の496(同會)○機械學會誌 29の112(同會)○理化學研究所彙報 5の8(同研究所)○金屬の研究 3の8(金屬材料研究所)○建築雜誌 40の485(建築學會)○エンヂンニヤリング 14の9(同社)○造船協會雜纂 53(同協會)○經濟資料(支那の勞働運動)12の9(東亞經濟調查局)○工業雜誌 62の789(工業雜誌社)○Scientific Papers of the Institute of Physical and Chemical Research. No. 68-70, 理化學研究所彙報 5の9(理化學研究所)○工政 8(工政會)○石炭時報 1の6(石炭鑛業聯合會)○工業化學雜誌 29の9(同會)○大阪能率研究會誌 1の6(同會)○日本化學會誌 47の8(同會)○大日本窯業協會 43の404(同會)○東北帝國大學工學報告 6の2(同大學)○商工月報 1の3(商業會議所)○帝國鐵道協會々報 27の5(同會)○工業之大日本 23の9(同社)○東京帝國大學航空研究所報告 $\left\{ \begin{matrix} 2の4の18 \\ 2の5の19 \end{matrix} \right.$ (同所)○東京帝國大學航空研究所雜錄 25-26(同所)○土木學會誌 12の3(同會)

講演會 9月22日(水曜日)午後6時30分より本會主催の下に日本工業俱樂部に於て開會せ

り
午後6時40分會長の開會の辭に次で

講演者、日本製鋼所技師、理學士、蒔田宗次君、同氏同所に於かれて永年研究されたる「鋼塊に生ずる^{ゴースト}幽痕の研究」に就き次の順序にて講演されたり、I 用語偏析、幽痕、聚晶、地疵、等の區別、II 偏析、原理、鋼塊偏析(暈し、輪條、角隅、V狀)晶間偏析、挾雜偏析、假幽痕等、III 暈し偏析、鋼體の位置、鋼體の大きさ、成分、特殊の處理との關係等、IV 角隅幽痕、發現の位置、組織、物理的化學的性質、成因、V 輪條幽痕發見の位置、組織、物理的性質、鋼塊鑄巢生成の機作、輪條幽痕の成因、VI V狀幽痕、成因、鋼塊の等溫線圖、吊り切し幽痕の成因等以上を多くの説明圖と寫眞 90餘枚を實物幻燈に依り詳細説明され殊に鋼塊の凝固狀態を觀察するに氷、蠟等を應用されたるは同氏獨特の研究方法にして聽講者に多大の興味を與へたり而して本講演は製鋼界の悩まされつゝある難解を氷解する處の最も有益なる御講演なりき、斯る多趣の御研究の結果を本會の爲め發表されたる講演者並に日本製鋼所に對し深く感謝する處なり。

本日の出席者、本會理事鹽田博士、俵博士、河村博士、種子田中將、渡邊博士、前理事香村博士、評議員水谷博士、加藤住友製鋼常務、川上大佐其他 50 余名にして盛會裡に午後 8 時 30 分散會せり
終りに本會の爲め實物幻燈器を貸與されたるカール、ツアイス合資會社東京出張所に對し厚謝す